

# 2022年度「民間育英団体」・「地方公共団体」の奨学金募集一覧 (3月10日現在)

(下記各団体からの「募集案内」は、総合研究棟Ⅱ 1階の 学生支援チーム ①番窓口で見ることができます。)

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の<請求先>	申請書類の<提出先>	提出期限
公益財団法人忠・建設技術人材育成財団	下記のいずれにも該当する者 (1)兵庫県出身者である。(兵庫県内高校卒業者とします。) (2)建設系(建築・土木)の学部で学ぶ大学1年生(令和4年4月1日時点) (原則1年生としますが、応募状況、選考結果によっては、2年生以上の方を選考する場合あり) (2)大学卒業後、兵庫県内の建設系企業・官公庁等に就職を希望していること	記載なし	建築又は土木を専攻する1年生(兵庫県出身者に限る)  (2022年4月1日現在)	年額 50万円 (前後期毎25万円)	給付	10名	大学 (学生支援チーム)	公益財団法人忠・建設技術人材育成財団	4月4日～ 5月24日 (消印有効)
一般財団法人あしなが育英会	保護者が病気、災害(道路における交通事故を除く)、自死(自殺)などで死亡したり、または保護者が著しい障害を負った家庭の子どもであること。  *ただし、1997年(平成9年)4月2日以後に生まれた方が対象です。	可	学部生  大学院生	一般 7万円 (貸与4万円、給付3万円) 特別 8万円 (貸与5万円 給付3万円)  12万円 (貸与8万円 給付4万円)	給付+貸与 (無利子)	全国で 600名	<a href="#">あしなが育英会ホームページ(リンク)</a>	あしなが育英会 奨学課 (5/6までに学生支援 チームへ推薦書作成を 依頼すること)	5月20日 (消印有効)
2022年度 博報教職育成奨学金	小学校教員、特別支援学校教員、中学・高等学校 <b>国語科</b> 教員のいずれかをめざす、人文学部もしくは教育学部の2年次の学部学生。  (第一推薦枠):小学校教員をめざす者 (第二推薦枠):小学校教員、特別支援学校教員及び中学・高等学校 <b>国語科</b> 教員をめざす者  ※教員になる熱意のある人を募集します。	給付奨学金との併用は不可	小学校教員、特別支援学校教員、中学・高等学校 <b>国語科</b> 教員のいずれかをめざす、人文学部/教育学部2年次の学部学生 (2022年4月1日現在)	年額 60万円 ※授業料免除を受けている場合、所定の金額を差し引いた金額を支給 ※下宿の場合、生活費が別途支給される場合がある	給付	本学からの推薦枠 第一推薦枠 1名 第二推薦枠 1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	(窓口):4月15日 9時～17時  (郵送):4月15日 必着
2022年度 中董奨学会奨学金	経済的に学資の援助を必要とし、心身健全、成績優秀な大学学部3年生又は大学院1年生(2022年4月30日現在で年齢30歳未満の方)を対象としています。ただし、一度当財団の奨学生に採用された方は対象外です。他機関の奨学金受給中、または申請予定でも応募できますが、併給不可の奨学金受給中または応募予定の方は、応募不可留学予定の方は応募不可(海外留学を目的とした奨学金でない為)	可 (条件有)	生物資源学部 学部 3年生 博士前期・後期 1年生  (2022年4月1日現在)	月額 4万円 (最長2年間支給)	給付	当校からの推薦枠 1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月26日 (16時厳守)
2022年度(令和4年度)公益財団法人 戸部眞紀財団	(1)日本の大学及び大学院で修学している者(国籍は問いません) (2)学部学生(3年生以上)、大学院学生(修士課程、博士課程の者) ※専門職学位課程は対象外とします。 (3)年齢が2022年4月1日現在で30歳以下の者 (4)化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学の分野で修学している者 (5)向学心に富み、学業優秀であり、且つ、品行方正である者 (6)学資の支弁が困難と認められる者 (7)奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者	可 (ただし給付金額が半額になる場合あり)	化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学の分野で修学している 学部学生 3年生以上 大学院生 (令和4年4月1日時点で)  ※専門職学位課程は対象外	年額 60万円 (1年間) *給付期間終了後、実績などを審査し、1年間を限度に継続を認める場合有り  ※ただし、公的な支援制度との併用の場合、半額になる可能性が有り	給付	45名 (内留学生5名) *留学生の方は国際交流チームへ問い合わせ下さい。	<a href="#">戸部眞紀財団ホームページ(リンク)</a> <a href="#">ウェブエントリーしてから応募書類等をダウンロードしてください。</a>	戸部眞紀財団  (4/15 16時までに大学に提出書類一式を持参して推薦書作成を依頼すること)	5月11日 (応募書類必着)
トヨタ女性技術者育成基金	①応募する年の4月現在、4年生大学の学部1年生・3年生として在学する女性または大学院1年生 ②学業成績優秀で、当基金の主旨に賛同し、将来製造業社でものづくりに関わる女性エンジニアとして活躍していく意欲、熱意のある方。 ③理工学系を専攻する方。 ④日本国籍を有し、日本に居住している方。(就学支援コースを希望する方のみ)	可	工学部生(女子学生) *1年生・3年生 大学院1年(女子学生) (2022年4月1日現在)	年額 60万円	給付 (条件有)	100名	<a href="#">トヨタ女性技術者育成基金ホームページ(リンク)</a>	<a href="#">トヨタ女性技術者育成基金ホームページ(リンク)</a>	4月1日 ～5月22日 (応募受付期間)
2022年度(第4期)公益財団法人 サカタ財団	下記のいずれにも該当する者 (1)学業に対して熱意をもって取り組んでいる、または、農業およびその関連分野に興味があること (2)将来、社会に貢献したいという強い意識や高い志を有していること (3)他の奨学金と重複して受給していないこと(但し、日本学生支援機構/三重大の奨学金受給者は除く)	不可 (日本学生支援機構もしくは三重大学の奨学金受給者除く)	学部生(大学2年生) 大学院生(修士課程1年生) (留学生含む)  (2022年4月1日現在)	月額 7万円 (3か月分一括で支給)	給付	10名程度	<a href="#">サカタ財団奨学金</a>	公益財団法人サカタ財団事務局	4月1日～ 5月20日 (応募書類必着)
公益財団法人 服部国際奨学財団	正規学生のうち学業、人物ともに優秀かつ健康であって学費の支弁が困難と認められる者 他の機関から、給付、貸与に関わらず月額100,000円以上の金額の奨学金を受けいない者	可 (条件あり)	2022年4月1日の時点で 学部生(24歳未満) 修士課程(28歳未満) 博士課程(35歳未満)	月額 10万円 給付期間:2年間	給付	60名	<a href="#">服部国際奨学財団</a>	公益財団法人服部国際奨学財団	3月21日～ 4月8日 (応募書類必着)

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の<請求先>	申請書類の<提出先>	提出期限
公益財団法人 日本通運育英会 2022年度奨学生	以下のA～Dの各項目いずれにも該当する者 A 保護者が次の(1)(2)いずれの項目にも該当するに至った者で、学校教育法による大学に在学する者のうち、学術優秀、品行方正でありながら経済的理由で修学が困難な者。 (1)交通事故により死亡、または後遺障害が存するに至ったとき(条件有) (2)生活保護法第6条第2項に規定する要保護者またはこれに準ずる程度に困窮していると認められる者となるに至ったとき。 B 2022年4月1日現在、20歳以下の者 C 家計の収入基準:(日本学生支援機構給付型奨学金の収入基準の「第2区分」)に示されている金額以下に該当すること。 D 学業成績の基準: (1)申込時の年次が1年次の場合: a. 高等学校等の評定平均値が5段階評価平均値が5段階評価で3.0相当以上の者 b. 高等学校卒業程度認定試験の合格者 (2)申込年次が2年次以上: GPA等が在学する学部等の上位1/2の範囲に属する事	可	学部生1・2年生 (2022年4月1日現在)	36万円 (年に2回、18万円ずつ支給)	給付	全国で20名	<a href="#">日本通運育英会奨学資金</a>	日本通運育英会 (4/18 16:00までに提出書類一式とともに推薦書作成を 学生支援チーム①窓口へ依頼をすること)	4月1日～ 4月30日 (当日消印有効)
令和4年度 公益信託 松尾金蔵記念奨学基金	大学院において文学、哲学(宗教学、美学、美術史を含む)、言語学、人文地理学、文化人類学、教育学、心理学、社会学、史学等(経・法を除く人文社会)を学ぶ、令和4年4月現在における修士課程(博士前期課程)及び博士課程(博士後期課程)1年次の学生(留学生を除く)で、次の各号に該当すると認められる者。 ①修士課程の応募者:家族の家計を支えるものの前年度収入が原則800万円(税込総収入)以下とする(本人が独立生計の場合も同様)。 博士課程の応募者:本人の前年度収入が原則250万円(税込総収入)以下とする。 ②原則としてほかの奨学金(日本学生支援機構等の貸与型も含む)を受給していない者。他の奨学金との併願は可とするが、当基金で採択された場合はどちらか一つを選択のこと。 ③品行方正、健康で学業成績が優秀な者。 ④令和4年4月1日現在、30歳以下の者。	不可	令和4年4月1日時点で 修士課程(博士前期課程) 博士課程(博士後期課程) の1年生	年額 100万円	給付	本学からの推薦枠 修士課程から1名 博士課程から1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月8日 (16時厳守)
公益信託 池田育英会トラスト	愛媛県内の高等学校を卒業している方、または保護者(奨学生が成人の場合は、保護者であった方)が愛媛県内に居住している方で、大学(除く短大)または大学院に在学する次の要件を満たす方。専攻の分野は問いません。 A 大学2年生以上の方(2022年度4月1日現在) B 大学院に在学する方。学年は問いません。 C 学業・人物ともに優秀で、経済的支援の必要な方。	可	大学2年生以上 大学院生(学年は問いません)	月額 1万7千円 (年に2回、10万2千円ずつ支給)	給付	5名	<a href="#">池田育英会トラスト</a>	<a href="#">池田育英会トラスト</a>	3月22日～ 5月13日 (応募書類必着)
2022年度 一般財団法人 誠志ツルヤ奨学会	次の①～③の条件を満たす者 ①2022年4月に学部へ新規入学(新1年生)した方 ②食品、調理等直接「食」に関連する分野で学ぶ方で経済的に困窮が想定される方 ③長野県、及び群馬県出身者で長野県、及び群馬県県内外に進学した方	不可 日本学生支援機構の給付奨学金(新制度)のみ併用可	2022年4月時点で新1年生 (学部)	年額 36万円 (年に2回、18万円ずつ支給)	給付	6名程度	<a href="#">一般財団法人 誠志ツルヤ奨学会</a>	<a href="#">一般財団法人 誠志ツルヤ奨学会</a>	5月10日 (応募書類必着)
公益財団法人 吉田育英会 マスター21	・日本国籍を有する方。 ・2022年4月1日現在において27才未満である方。 ・2022年4月1日現在において学部4年次に在学中の方。 ・2022年秋季または2023年春季に日本の大学院修士課程・博士前期課程・一貫性博士課程に入学を希望する方。 ・進学先大学院において自然科学系分野を専攻する方。(工学、農学、医学等の応用科学の分野を含む) ※以下の点に注意してください。 当会の奨学期間中に民間の貸与・給与奨学金との併給は不可(JASSO貸与型は可) 進学先大学院は、在学中の大学院と異なっても構わない(国公立、私立の別は問わない)	民間の給付・貸与奨学金との併用は不可	推薦依頼校(三重大学)の 学部4年生 (2022年4月1日現在)	(1)いずれかから選択 ア:奨学期間を通じて月額8万円 イ:学校納付金として、奨学期間内に合計250万円以内の実費  (2)海外での研究活動支援のための奨学金として、奨学期間内に合計50万円以内の実費	給付	15名 (内、三重大学からの推薦は1名)	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月15日 (16時厳守)
公益財団法人 吉田育英会 ドクター21	・日本国籍を有する方。 ・2022年4月1日現在において30才未満である方。 ・2022年4月1日現在において大学院修士課程(博士前期課程を含む。)または一貫制博士課程の2年次に在学中の方。 ・2022年秋季または2023年春季に日本の大学院博士後期課程(標準修業年限が3年で、修了者に博士の学位が授与される課程)に入学を希望する方、または一貫性博士課程3年次に進学もしくは編入学を希望する方。 ・進学先大学院において自然科学系分野を専攻する方。(工学、農学、医学等の応用科学の分野を含む) ※以下の点に注意してください。 進学先大学院は、在学中の大学院と異なっても構わない(国公立、私立の別は問わない) 家計基準(世帯の家計支持者ならびに本人及び配偶者の収入による応募制限等)はない	併給可能とする給付奨学金に上限(年間100万円)を設定 日本学術振興会特別研究員(DC1,DC2ともに)は併給不可 民間の貸与奨学金の併用不可 (JASSO貸与型は可)	大学院修士課程・博士前期課程・一貫性博士課程の2年次に在学中の方(2022年4月1日現在) または 2022年秋季または2023年春季に日本の大学院博士後期課程(標準修業年限が3年で、修了者に博士の学位が授与される課程)に入学を希望する方、もしくは一貫制博士課程3年次に進学もしくは編入学を希望する方。	・奨学期間を通じて月額20万円  ・学校納付金(学費)として、奨学期間内に合計250万円以内の実費  ・海外での研究活動支援のための奨学金として、奨学期間内に合計100万円以内の実費	給付	5名程度	<a href="#">吉田育英会ホームページ(リンク)</a>	<a href="#">吉田育英会ホームページ(リンク)</a>	4月11日 (当日消印有効)

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の<請求先>	申請書類の<提出先>	提出期限
令和4年度奨学生 公益財団法人シマノ財団	①学業・人物共に優秀で経済的理由により修学が困難とみられる学生 ②年1回の奨学生交流会(大阪)等、当財団の行事に出席できる者及び年2回の状況報告ができる者(交流会は9月中頃を予定) ③他奨学金との併給は差支えない。ただし、合計額は10万円を超えない範囲とする ④工学部、理学部在籍の学生 ⑤30歳以下の学生 ※原則として継続応募はできません。	可 (ただし合計額が10万円を超えない範囲で)	工学部の2年生及び3年生 (令和4年4月末時点)	月額 2万5千円	給付	三重大学の推薦枠 2名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月8日 (16時厳守)
2022年度 公益財団法人 キーエンス財団 「がんばれ！日本の大学生」 応援給付金	次の(a)～(f)の条件を満たす者 (a)日本の大学に在籍する大学生(2022年度の新1年生を除く)である者 (b)2022年4月1日現在、23歳以下である者 (c)最短修業年限にて卒業の見込みがある者 (d)昨年までの「がんばれ！日本の大学生」応援給付金を受給していない者 (e)当財団の奨学生ではない者 (f)勉学に励み、目標をもって頑張っている大学生	可	2022年4月1日時点で 学部2・3・4年生	給付金額 30万円	給付	全国で 2,000名程度	<a href="#">がんばれ！日本の大学生</a>	<a href="#">がんばれ！日本の大学生</a>	3月7日～ 4月22日(午前10時) 財団HP上にて必要事項を登録(入力)
2022年度 公益財団法人 キーエンス財団	次の①～③の条件を満たす者 ①日本国内の4年制大学に2022年4月入学の新1年生(留学生除く) ②2022年4月1日現在、20歳以下である ③経済的な支援を必要とする	可 (貸与)  不可 (給付) *但し海外留学支援の奨学金は可国の修学支援制度による授業料減免:併用可	2022年4月入学の 新1年生	8万円 (年額96万円)	給付	全国で500名程度	<a href="#">キーエンス財団奨学金</a>	<a href="#">キーエンス財団奨学金</a>	2月1日～ 4月8日(午前10時) 財団HP上にて必要事項を登録(入力)
令和4年度奨学生 公益財団法人シマノ財団	①学業・人物共に優秀で経済的理由により修学が困難とみられる学生 ②年1回の奨学生交流会(大阪)等、当財団の行事に出席できる者及び年2回の状況報告ができる者(交流会は9月中頃を予定) ③他奨学金との併給は差支えない。ただし、合計額は10万円を超えない範囲とする ④工学部、理学部在籍の学生 ⑤30歳以下の学生 ※原則として継続応募はできません。	可 (ただし合計額が10万円を超えない範囲で)	工学部の2年生及び3年生 (令和4年4月末時点)	月額 2万5千円	給付	三重大学の推薦枠 2名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月8日 (16時厳守)
2022年度 一般財団法人 エス・シー・ビー育英会	①2022年4月1日現在、大学院第1学年または、第2学年に在学していること ②原則として化学に関わる研究内容を専攻していること(応用化学、物質科学、天然物化学、材料科学、電気物理物質学、生物学、薬学、農芸化学等) ③学業優秀、品行方正、明朗闊達な者 ④学長、学部長または指導教員等の推薦があること ⑤日本国籍を有すること ⑥他の奨学団体からの給付については条件なし	可	2022年4月時点で 大学院博士前期課程	月額 5万円	貸与	当校からの 推薦枠は若干名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4/1～4/22 (16時厳守)
令和3年度 旭川市内に定着した方への奨学金返還支援 (奨学金返還支援事業)	令和3年度卒業予定の方で令和4年度に旭川市内に居住及び地元企業へ正規雇用により就業する方 対象となる奨学金:独立行政法人日本学生支援機構 第一種貸与奨学金	返還支援	大学4年生の者 大学院2年生以上の者。 (令和3年度に大学もしくは大学院を卒業又は修了予定の者)	奨学金の返還金として返金した返済した金額の1/2を年度ごとに補助 *3年間で最大258,000円	返還支援	記載なし	<a href="#">旭川経済部経済総務課 雇用労政係</a>	旭川経済部経済総務課 雇用労政係	3月31日 (登録受付・書類必着)
たすけあい奨学制度 (扶養者を亡くされた学生への緊急援助)	大学生協のある大学の学生(学部生、大学院生) (在学中の方で、扶養者を亡くされてから原則として6ヵ月以内の方)	可	学部学生・大学院生	10万円(一括給付)	給付	記載なし	<a href="#">たすけあい奨学制度(2/1以降から応募用紙変更)</a>	全国大学生協連奨学財団	随時 (在学中の方で、扶養者を亡くされてから原則として6ヵ月以内の方)
[高浜町Uターン奨学金返還サポート制度]	(1)令和3年度に大学を卒業する見込みの方 (2)令和4年4月1日時点の年齢が33歳未満の方 (3)日本学生支援機構、または福井県大学奨学金を受け、返還中の方 (4)高浜町に定住する意思のある方	記載なし	学部学生	返還総支払額の2分の1 (最大200万円)	返還支援	記載なし	<a href="#">高浜町Uターン奨学金返還サポート制度</a>	高浜町教育委員会事務局	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日 (応募書類必着)
みえ医療福祉生活協同組合 津生協病院	日本全国の医科大学・大学医学部に在籍する医学生	卒業後の進路に指定のある奨学金との重複は不可	医科大学・大学医学部の 学部生	月額 10万円 月額 15万円	貸与 (返還免除制度あり)	記載なし	<a href="#">津生協病院 ホームページ(リンク)</a>	<a href="#">津生協病院 ホームページ(リンク)</a>	随時

は新着情報です。

※ 掲 示 期 限 : 2022年5月24日 (それ以前に 内容更新があった場合は、その更新(差替え)時まで)